

札幌市からの
大事なお知らせ

令和8年(2026年)10月から

げすいどう

しょうりょう

かいてい

下水道使用料を改定します



ご理解ご協力
をお願いします

札幌市下水道キャラクター
クリンちゃん

かいてい 背景 改定の背景

札幌市の下水道事業は、経営の合理化等を進め、平成9年(1997年)以来約30年間、下水道使用料を据え置いてきました。

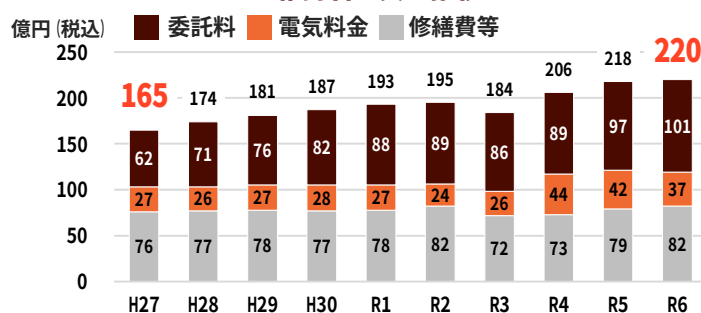
しかし、物価高騰等の影響により維持管理費が直近10年間で33%増加するなど、近年の事業を取り巻く環境は厳しいことから、安全・安心な札幌市の下水道を将来にわたって守り、安定してご使用いただくため、使用料の改定を実施いたします。

ぶっかこうとう いじかんりひ そうか 物価高騰等による維持管理費の増加

10年間で
33%の増↑

物価高騰が著しく、「下水の処理」や「施設の維持」など、維持管理費は増加しています。

維持管理費の推移



けいえい ごうりか 経営の合理化等

有人施設の遠方監視による無人化や運転管理の委託などによるコスト削減、用地の貸付による収入の確保などに努めてきました。

しょうくいん さくげん 経営の合理化による職員の削減

職員数
33%の削減↓

職員数
平成9年(1997年) 683人
令和5年(2023年) 459人
削減数 224人 (33%減)

※前回改定時の平成9年と令和5年の比較

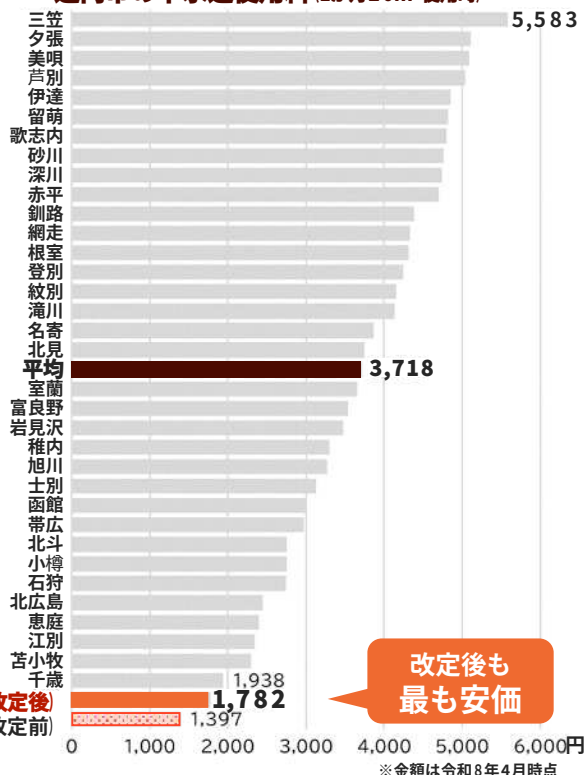
! 新料金については裏面をご覧ください

どうないし くら 道内市と比べる下水道使用料

札幌市が
最も低い

改定後も低い水準
を維持しています
※1か月20m³使用時

道内市の下水道使用料(1か月20m³使用時)



げすいどう やくわり 下水道の役割



下水道は、市民の安全で快適な暮らしと良好な環境を守り、社会経済活動を支える必要不可欠なライフラインであり、生活環境の改善や浸水の防除のほか、雪処理など多様な役割を担っています。
このため、安定的に下水道をご使用いただくために、古くなった施設の改築を進めています。

下水道の主な役割



良好な生活環境を保ちます



川や海をきれいにします



浸水から街を守ります

多様な役割



下水の熱エネルギーを利用し、市内の排雪量の約10%を処理

老朽化施設の改築



改築前



改築後

